

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
素描演習 4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	木須悠太			実務 経験	有	職種	デッサン講師				
授業概要											
デッサンやクロッキーなどを通じて、観察力や描画力を高めます。											
到達目標											
デッサンの基本的要素(構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感など)を理解します。また、描写技術と同時にものを見る力(観察眼、審美眼)を養うことで創作活動の基礎を強化することを目的とします。											
授業方法											
鉛筆でのデッサン実技が授業の主体になります。一つの課題が終わるごとに課題作品を講評します。他者の作品と比べることにより、自分の絵のくせや個性を発見できます。描く速度を向上させるために各授業毎に人物クロッキーを5分x2回実施します。											
成績評価方法											
課題作品の評価を主体とします。また、授業参加度や授業態度によって評価します。											
履修上の注意											
授業開始時に実技のポイントなどを説明するので遅刻厳禁。クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴムは毎回持参すること。課題作品はできるだけ授業時間内で仕上げるように留意すること。授業理解度・課題制作の進捗状況により授業内容を入れ替えることがあります。											
教科書教材											
クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴム。参考書・参考資料等は授業中に指示します。											
回数	授業計画										
第1回	【模写制作(1)】美術作品の鑑賞を通して構図や描写の構造を理解する										
第2回	【模写制作(2)】オリジナルの魅力的な表現、見所を感じながら制作する										
第3回	【構成課題(1)】モチーフの構成と構図の関係を理解する										

素描演習 4

第4回	【構成課題（2）】モチーフの魅力について考えて描写する
第5回	【構成課題（3）】制作意図や狙いについてプレゼンを行う
第6回	【風景スケッチ】奥行きのある風景を描写し、構図と遠近法を理解する
第7回	【人物クロッキー】人体のプロポーション、動きについて理解する
第8回	【ヌードデッサン】基本的な人体デッサンのプロセスを理解する
第9回	【ヌードデッサン(2)】骨格や筋肉の構造を意識して作品を仕上げる
第10回	【静物デッサン(幾何形体、ビン、木)】全体の構図、質感の違いを考慮して描写する
第11回	【静物デッサン(2)】全体の構図、質感の違いを考慮して描写する
第12回	【静物デッサン(3)】光源を意識した明暗を理解する
第13回	【石膏デッサン（1）】パースや面の向き、立体感を考慮して描写する
第14回	【石膏デッサン（2）】質感と重量が感じられるような描写を目指す
第15回	【人物と家具】室内の広がりや人物の位置関係を意識した描写を行う